



函嶺白百合学園高等学校

2020年度(令和2年度)

合格体験記

在学中より検定の取得。世界を視野にSDGs教育を積極的に取り組んでいます。

横浜市立大学 医学部 医学科 合格

国境なき医師団を目指し、在学中より短期海外留学を経験。

私は中学生の時、国境なき医師団の活動に感銘を受け医師になりたいと思うようになり、国公立の医学部を目指しました。塾や予備校に一切通わなかったもので、授業とは別に先生方に指導をして頂いたのがとても助かりました。共通テストで使う科目を個別で教えて頂き、苦手な数学の補習を週3で行いました。英語検定1級も、そのようにして取得することができました。夜遅くまで一緒に勉強した友人や、応援メッセージをくれた友人、最後まで受験し励まし合った友人の存在も大きかったです。辛い時もありましたが、函嶺で得られた先生方との関わりや友情は私にとって大切なものになると思います。



池島 志音さん

函嶺白百合学園でよかったことは？

数学と物理の先生には補習などで個人的にご指導して頂いたり、様々な面でサポートして頂き、本当にお世話になりました。保健室や図書館の先生にお話を聞いて頂いたり、本当に辛くなったときは学校のカウンセラーにも話を聞いてもらいましたが、このように様々な手段に頼るのも大事だと思いました。先生との距離が近い函嶺だったからこそ、あった選択肢かもしれません。

上智大学 総合グローバル学部 総合グローバル学科 合格

志望大学を目指し、ネイティブの先生と1対1で学ぶ。



栗原 愛実さん

私は、高校1年生の頃から参加したNPO法人Blue Earth Projectの活動を通して、先進国における途上国の問題に興味を持ちました。上智大学の総合グローバル学部が私の理想に最も近く、グローバルな雰囲気を持つ上智大学に強く惹かれ、この学部学科を志望しました。出願資格として英検のスコアを提出しなければならなかったため、長期休みや放課後に学校で行われている各種検定対策補習などはとても役に立つものだと思います。補習とは別に英語圏出身の外国人の先生が放課後や昼休み等に二次試験の対策として1対1で面接の練習をおこなってくださりました。たくさんの先生方が受験生のために時間をかけ、サポートしてくださいました。そのおかげで、各々が目標に向かって頑張ることができ、みんなの頑張る姿が自分のモチベーションに繋がっていたと実感しています。そのため、私が受験期を乗り越えることができたのは、先生たちはもちろん、友人など、この函嶺白百合の環境があったからこそです。小学校からの12年間、ありがとうございました。

受験で役立ったことは？

先生が提出書類や小論文の添削・面接練習などでとても親身になって指導して下さったことです。また、外国人の先生がいるため、出願資格の英検を受験する際など面接の練習をして頂いたことです。

筑波大学 人文・文化学群 比較文化学類 合格

高校2年生で国公立受験を決意。先生の常に寄り添う指導のもと合格できました。

高校2年生の春に筑波大学の学生が主催する行事にたまたま行き、そこから筑波大学を目指しました。当初は、一般受験をしようと考えていましたが、先生方から公募推薦があることを教えていただき、推薦の準備をはじめました。受験まで時間がなかったため、必要な書類や試験の準備を急ピッチで進めたにも関わらず、先生方は常に私に寄り添い、考えてくださいました。高校2年生の春に国公立の科目に対応するために理系の科目を急遽取る際も、高校3年生の夏に公募推薦を受けることを決めた時も、常に寄り添ってくださいました。生徒が少数であることで先生方が一人一人の生徒に丁寧に目を配ってくださるところがこの学校の強みだと思います。本当にありがとうございました。



小嶋 萌日さん

函嶺白百合学園の良いところは？

基本的なことを主に勉強ができるので、授業を大切にすれば良い成績が取れます。また、先生が親身になって相談に乗ってくれます。

上智大学 外国語学部 ポルトガル語学科 合格

在学中より「函嶺Blue Earth Project」を立ち上げ環境問題について学びました。

ポルトガル語学科を志望したきっかけは、高校2年生の時、生徒会役員と環境問題を切り口に「女子高生の視点で地球環境を守ろう」という活動である「函嶺Blue Earth Project」を立ち上げたことです。特にアマゾン熱帯雨林の過剰伐採や大規模火災を報じるニュースに衝撃を受け、ブラジルに対して強い関心を持つようになり、おのずと同国の母語であるポルトガル語学科を志望するに至りました。函嶺白百合は先生との距離が近く、なんでも話しやすい環境がとてもよかったです。

勉強で工夫したことは？

電車での通学時間が長いため、乗る電車ごとに勉強する内容を決め、時間内に終わらせるようにしていました。例えば、毎日行う小テストの勉強を帰りの電車内で終わらせたり、朝の車内で世界史のプリントを2枚覚えるなど、内容を決めて勉強していました。他にも、試験期間中は友人と放課後勉強するなど、誰かと勉強することで集中して取り組んでいました。



岡部 百音さん

津田塾大学 学芸学部 国際関係学科 合格

生徒会活動をきっかけに国際関係に興味を持ち、大学を決めました。

私は中学1年生から高校3年生までの6年間、函嶺白百合で過ごしました。入学当初、私は英語がとても苦手でした。そんな私が英語を好きになったのは、友達と先生のおかげです。英語の得意な友達に勉強法を聞いて、自分に合う勉強法を試すというのを繰り返し行ないました。先生方に何度も質問をすることで点数が取れるようになり、英語が大好きになりました。また、私は生徒会に3年間所属し、高校2年生で生徒会長を務めました。私が国際関係を学びたいと思ったのも生徒会の活動がきっかけでした。地球温暖化を防ぐことを目的とした「Blue Earth Project」に参加したことで、国際的な課題に対して、自分達に何ができるだろうと深く考えるきっかけになり、少数だからこそ、先生との距離が近く、私がいろいろな課題にチャレンジする際は、いつも支えてくださいました。私にとって函嶺白百合学園とは、成長できるかけがえのない場所です。



住友 陽奈子さん

モチベーションの維持方法は？

大学の講義にオンラインで参加したり、ホームページやSNSの投稿を見ていました。

◎ 学校見学・授業見学を随時受け付けております。

ご希望の方は、お電話または公式Webサイトよりお問合せください。

函嶺白百合学園中学高等学校 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320 電話 0460-87-6611

ホームページ



イベント申込



LINE

